

【佳作】

「北方領土問題について」

上富良野町立上富良野中学校
2年 成田 いちご

北方領土問題について正直私は今までロシアが一方向的に悪いものだと思っていました。ですが今回、元島民の方のお話や北方領土問題について調べていくうちに今までは気づかなかったことを発見したり考え方が変わりました。元島民の方のお話を聞いて自分が思っていたことと、違うと感じたのは、ロシア人と日本人の関係についてです。ロシア人と日本人は対立していると思っていましたが、一緒に遊んだり、互いの家に遊びに行ったりするなど親しくしていたということにびっくりしました。また言語が違うのにどのようにして会話をしていたのかを、元島民の方にたずねると、約二年ほどでロシア語を覚え、会話していたとおっしゃっていたことにもすごくびっくりしたし、すごいことだなと思いました。私だったら違う国の言葉を覚えて普通に会話するのはできないと思いました。そして当時の島民の方々の生活は今では考えられないものだなと思います。電気がなかったりお米がなくなってしまったり、トイレに困ったりとても大変な状況だったそうです。ですが海の生き物を食べたり工夫して生活をしていて、本当にこんなことがあったのか、信じられなかったです。このように北方領土問題は日本人として考えなくてはならないことなんだと改めて思いました。実際詳しいことを知ると本当に昔、この日本で起こった出来事だとは思えませんでした。それは、今の日本が平和だからそう感じるのだと思います。だからこれからもずっと、日本が平和であるためにこのようなことは起きないでほしいと思います。北方領土返還は時間がかかってしまうかもしれませんが粘り強く交渉を続け、一日でも早く返還してほしいと思います。

しかし、北方領土問題について実際はあまり詳しく知らない人達もたくさんいると思います。私も今回詳しいことを知って新しく気付いたことや発見もありました。そして、今までよりも考え方が変わったり、深く考えるようになりました。だから日本人一人一人が北方領土問題について知ることが大切だと思います。当時そこで生活していた方たちの高齢化が進んでいます。私たちの世代が詳しく知っていないと私たちより若い世代の人達は、このような出来事があったことすら知らないようになってしまうかもしれません。それは、元島民の方や当時その問題に関わっていた人達にとって一番望んでいないことだと思うし、問題解決につながらないと思います。ですので私は今回聞かせていただいた貴重なお話を忘れず、色々な人達に伝えていきたいと思います。そして伝えていく責任があると思うので、この経験を無駄にせず、北方領土問題について意識しながら生活していきたいと思いました。